

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	北陽			
○保護者評価実施期間	令和7年12月25日 ～ 令和8年1月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数)	12
○従業者評価実施期間	令和7年12月25日 ～ 令和8年1月10日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年1月21日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	【活動内容】 月1回（コア体操）週1回（イングリッシュ遊び・サーキット遊び・リズム遊び）集団活動とそれ以外の活動が明確に区分されていることでメリハリがもて、子ども達が活動しやすいことが強みと思っている。	集団活動で取り組んでいることを、年1回保護者や学校の先生、関係機関の方を招き市内の文化センターで発表会を実施。 子供達も発表会を意識しながら各活動を行うので、集中力や意欲の向上に繋がっている。職員は、演目など児童の状況を把握し、各々の子どもが取り組める内容を工夫し考えること	職員間の綿密な連携（話し合い）を効率よく行う。 内容を軟弱化せずに限られた人数でスキルアップを目指す。
2	【保護者】 どんな小さなことでも、子供の成果を伝えることや支援の方向性では、事業所の取り組み、家庭での取り組みを支援計画で説明しながら、一緒に取り組めることで信頼を得ていると思っています。	家庭での困りに助言や、実際に職員が状況を確認することで、家での本人、学校での本に人、事業所での本人の状況を把握することができる。	親身に考え寄り添う支援
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	個々への支援の充実をはかりたいが、人員の確保が難しい。		求人内容や方法の工夫
2			
3			